30th Anniversary

第30回
栃木県理学療法士会学術大会

大会テーマ：「つなぐ×つむぐ」

栃木の理学療法の未来を共創します。

2026年12月6日（日）

【ハンズオンセミナー申込み：11月29日（日）まで】

会場：自治医科大学　地域医療情報研修センター　（一部オンデマンド配信あり）

大会長　　：石坂 勇人　（獨協医科大学病院）
準備委員長　：北岡 清吾　（足利赤十字病院）

▼最新情報はSNSをチェック▼

X
@tochigigakkai30

Instagram
@tochigiptgakkai30

▸大会HP▸

演題募集期間　：2026/5/22（金）～ 2026/7/24（金）
事前参加登録　：2026/10/13（火）～ 2026/12/4（金）

お問い合わせ　：獨協医科大学病院 リハビリテーション科 水嶋/添野
TEL：0282-87-2030　　Mail：30thtochigipt@gmail.com

大会の“想い”と“ヴィジョン”

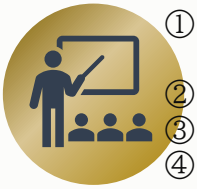
「つなぐ・つむぐ」ことで伸びしろを最大化する

栃木県内の理学療法士の叡智を結集
若手療法士も参加しやすい大会を目指します

明日から使える参加しやすい企画

特別講演 （一部アーカイブ配信あり）

※題目はすべて仮です



①「対象者の可能性を引き出すためのコーチングアプローチ
～臨床・組織開発を豊かにする対話のチカラ～」 江草典政氏（島根大学医学部附属病院）
②「2040年を見据えた医療人材の養成・確保」 井川達也氏（厚生労働省医政局医事課）
③「急性期から生活期へつなぐリハビリテーションの実践」 中村智之氏（獨協医科大学 リハビリテーション科学講座）
④「ジェネラルな理学療法士を育成する卒後研修」
― 理学療法士レジデント制度・フェローシップ ― 田村由馬氏（獨協医科大学病院 日光医療センター）

ケースディスカッション

※題目はすべて仮です



①「ケースディスカッション」 蒲澤寿明氏（やなぜリハビリ・整形外科クリニック）
②「病院では見えなかった『その人らしさ』を支える」
～症例から学ぶ訪問リハビリテーションの実践と魅力～ 水沼史明氏（さつきホームクリニック）

NEW 初企画 初企画その1 「ハンズオンセミナー」（定員・抽選制）

※申し込み多数の場合は厳正なる抽選の上、１施設１名までとさせていただきます

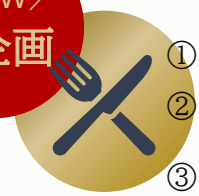


①「LSVT® BIGを取り入れたパーキンソン病に対する臨床的アプローチ」 江原恭介氏（獨協医科大学病院 日光医療センター）
②「脳卒中患者の歩行障害に対する電気刺激療法の実践」 與川大樹氏（株式会社ACTAIDE トレイルデイサービス）
③「“食べやすさ”を作る姿勢 :栄養と嚥下の実技ワークショップ」 野澤直広氏（獨協医科大学病院 リハビリテーション科）
④「理学療法におけるキネシオテーピングの臨床活用」 安江大輔氏（とちぎスポーツ整形外科クリニック）
⑤「臨床で使える脳卒中リハ介入」 生澤瑞樹氏（リハビリテーション花の舎病院）
⑥「運動器理学療法に活かす腰部触診技術」 天間翔太氏（自治医科大学附属病院リハビリテーション科）

※題目はすべて仮です

NEW 初企画 初企画その2 「ランチョンセミナー」

※食事は各自持ち込みとなります
※題目はすべて仮です



①「CPXを心リハに役立てよう！～わかると楽しい検査の見方～」山口すおみ氏（獨協医科大学病院 心臓血管内科/循環器内科）
②「脳卒中領域における最新機器と介入について」 森 諒氏（新上三川病院）
～論文から最新知見を学ぶ～
③「『やりたい』を事業にする自由と覚悟」 吉村友佑氏（インターネット株式会社にこっと）
～PT思考でデザインする新しい介護と福祉～ & 小野雅之氏（ひなたあんしんサポートセンター）

企業ブース **現地でしか味わえない魅力的なブース多数出展！**

▼大会ホームページ▼

第 30 回栃木県理学療法士会学術大会 事務局
担当 :獨協医科大学病院 リハビリテーション科 水嶋優太/添野里奈
住所 :〒321-0293 栃木県上都賀郡壬生町北小林 880
TEL :0282-87-2030 FAX :0282-87-2468 Mail :30thtochigipt@gmail.com